

令和4年度 職員向け 事業所自己評価 結果

(9名に配布。回答有り9名)

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	4	1		<ul style="list-style-type: none"> ・活動が多様化したり、静かな場所を必要としたりする場合、部屋が足りない。 ・子どもたちの成長に伴い、狭くなってきたように感じる。子どもたちの体格にもよるが、狭く感じることが多い。 ・活動によって、居場所が不足することがある。 ・利用者の学年進行に伴い、スペース的に手狭になってきている。飯田川地区への移転により改善されるものと期待している。
	2 職員の配置数は適切であるか。 職員1人に対し、利用者2人を超えることはない。	8	1			<ul style="list-style-type: none"> ・基準はクリアしていると思うが、一対一の対応が多く、目が届きづらいと感じる場面があるので、支援の工夫をしていきたい。
業務改善	3 業務改善を進めるための、PDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	8	1			<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフ会議の場を中心に業務改善が図られていると思う。
	4 保護者向けにアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	9				
	5 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	9				
	6 職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	5	3		1	<ul style="list-style-type: none"> ・より計画的に研修を進めていくようにしたい。
適切な支援の提供	7 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービスや児童発達支援の個別支援計画を作成しているか。	9				<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援管理責任者を中心にアセスメントやニーズ、課題の分析を行い、支援計画に適切につなげていると思う。
	8 子どもの適応行動の状況を適切に把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	6			3	
	9 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	1		1	
	10 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	9				
	11 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか。	9				<ul style="list-style-type: none"> ・大まかには同じような活動内容の場合でも、細部に変化をもたせるなどの工夫がなされていると思う。
	12 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、児童発達支援や放課後等デイサービスの個別支援計画を作成しているか。	9				<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援では個別活動が中心にならざるを得ないが、他の職員の協力を得て、1対2（職員）の活動も設定することができた。

適切な支援の提供	13	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	9				<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの様子や支援の内容などについては、以前と比べて、より細かく打ち合わせるようになってきたと思う。 ・打ち合わせや役割分担について、確認する時間を確保できない時もある。
	14	支援終了後には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	2	2		<ul style="list-style-type: none"> ・送迎の業務があるので、全員がそろって打ち合わせをすることは難しいが、その日の子どもの様子や支援の内容、今後の方向性などについて、振り返っていると思う。 ・職員間の打ち合わせの時間がとれない時もあり、すべて共有できない時もある。
	15	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	3			<ul style="list-style-type: none"> ・記録の時間が確保できるよう、時間の割り振りが必要。
	16	定期的にモニタリングを行い、必要に応じて放課後等デイサービス計画の見直しを図っているか。	9				
	17	ガイドラインの総則の ^{*注1} 基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	7			2	
関係機関や保護者との連携	18	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	9				
	19	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	2	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援を利用している子どもについては、通っているこども園との情報交換をしている。（園の活動参観、送迎時の説明など）
	20	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。					
	21	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。			7	2	
	22	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	2		4	2	<ul style="list-style-type: none"> ・前回、協議会はないとのことでした。
	23	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を図っているか。	9				
	24	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか。	2	3	3		
保護者への説	25	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	9				
	26	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	9				<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援管理責任者を中心に面談や連絡帳、電話などを通して、細やかに対応できていると思う。

明責任等	27	*注 ² 父母の会の活動を支援したり、*注 ³ 保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。		1	6	2	<ul style="list-style-type: none"> ・学習会（研修会）のような形で保護者が研修したり、意見交換したりする場を設けることは、連携のきっかけ作りにつながるのではないかと思う。 ・コロナ禍のため、開催していない。
	28	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8				
保護者への説明責任等	29	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	9				
	30	個人情報に十分注意しているか。	9				
	31	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8				
非常時等の対応	32	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	5	1		<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症予防のため、以前のようにクリスマス会への招待はできないているが、地域のクリーンアップ活動やひまわりの種の配布などできるところから取り組んでいると思う。 ・コロナ化で招待はできないが、花の種を配るなど、交流をしている。 ・花の種のプレゼント、地域文化祭への出品など、いい取組と思う。 ・今はしていない。
	33	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか。	5	4			<ul style="list-style-type: none"> ・各マニュアルについては、必要な内容を再確認し、職員や保護者への周知を図っていきたいと思う。 ・避難訓練などは行っているが、防犯と感染症のマニュアルは策定されていないように思う。事務室に下げておいて、いつでも確認できるようにしてもらえるとありがたい。 ・防犯マニュアル感染症マニュアル策定については、わかりません。
非常時等の対応	34	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	9				
	35	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。					
	36	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。	4	4		1	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハットまでには至っていないが、対応に配慮が必要なことがあれば、その都度確認し、共通理解を図ってきたと思う。

注1 自立支援と日常生活の充実のための活動、創作活動、地域交流の機会の提供、余暇の提供

注2 親が自分たちで計画・運営する。

注3 親の交流や活動の支援などのため、ゆうゆう側で計画・運営する。